

令和7年（2025年）5月16日

質問書に対する回答

環境局 環境推進部 環境総合センター

件名 高速液体クロマトグラフ質量分析装置賃貸借（令和7年度導入）

令和7年5月14日、15日質問分

1

【質問内容】

仕様書についての質問です。

仕様書(6) オ LAS メソッド対応の分離カラム 1本（ただし、PFAS メソッド対応の分離カラムと同一型番の製品の場合は付属を不要とする。）

上記につきまして、

①現在ご使用になられている LAS の分析カラムの種類・型式等について、ご教示いただくことは可能でしょうか。

②LAS の分析法は、環境基準を想定されていらっしゃいますでしょうか。

③カラムは現在ご使用されているものから変更しての納品でも可、でしょうか。

以上3点をご確認いただけると幸いです。

【回答】

①当センターで LAS 分析に使用している分離カラムは次のとおりです。

InertSustainC18 3 μ m (HP シリーズ) 2.1×150mm 5020-14415 ジーエルサイエンス株式会社製

②お見込みのとおり、「水質汚濁に係る環境基準について（昭和46年12月環境庁告示第59号）」に基づいた分析法を想定しています。

③LAS の分析に適した分離カラムであれば、種類は問いません。

2

【質問内容】

提出書類に含まれる入札参加者の同種業務の実績（様式第3号）について、実績内容が

2017 年度以降に官公庁と同種機器の賃貸借契約を締結したものとありますが、下記内容は実績として認められるかご回答いただけないでしょうか。

① リース契約締結日：2016 年 12 月 20 日 リース期間：2017 年 2 月 1 日～2024 年 1 月 31 日（84 ヶ月）

② 再リース契約締結：2024 年 2 月 1 日 再リース期間：2024 年 2 月 1 日～2024 年 3 月 31 日（2 ヶ月）

③ 再リース契約締結：2024 年 4 月 1 日 再リース期間：2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日（12 ヶ月）

④ 再リース契約締結：2025 年 4 月 1 日 再リース期間：2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日（12 ヶ月）

※その他条件は満たしているものとします。

【回答】

①の契約については「リース契約締結日：2016 年 12 月 20 日」であり、契約成立は平成 28 年度（2016 年度）中であるため実績としては認められません。

②、③、④の契約については、それぞれ契約締結日が平成 29 年度（2017 年度）以降であるため、実績として算入することが可能です。